

- 問1 アフリカ州の資源に関する記述として、コンゴ民主共和国のコバルトや南アフリカ共和国のマンガンのように、産出地が限られており、先端技術に不可欠な資源を指す言葉を答えなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
1. ボーキサイト 2. レアメタル 3. 化石燃料 4. 鉄鉱石
- 問2 アフリカ大陸の北端や南端に分布する地中海性気候の地域では、伝統的な住居に「厚い壁」や「平らな屋根」という特徴が見られます。このような住居の工夫がなされている理由として、気候の特色に基づき正しく説明しているものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。 2. 一年を通して高温多湿であるため、通気性を確保するために窓を大きく作り、雨を効率よく流すために屋根の傾斜を急にしている。 3. 常に強い風が吹き抜けるため、風の影響を受けにくい平らな屋根にし、砂嵐が室内に入るのを防ぐために壁を厚くしている。 4. わずかな降雨を効率よく集めるために屋根を平らにし、冬の厳しい寒さから身を守るために窓を小さくして壁を厚くしている。
- 問3 アフリカ大陸北東部に位置し、地中海に面した地域で興った古代文明では、太陽暦が作られました。この暦が作られた背景として、当時の地理的環境を踏まえた最も適切な理由を選びなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）
1. ピラミッド建設に従事する労働者の交代時期を厳密に管理するため 2. 地中海対岸にあるヨーロッパ諸国との貿易時間を統一するため 3. 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため 4. サハラ砂漠を横断する交易ルートにおいて、正確な方角を知るため
- 問4 エジプト文明を育んだナイル川は、古くから定期的な増水が発生することで知られています。ナイル川の上流から中流域における月別の流量を記録した統計において、8月から9月にかけて流量が急激に増加し、山なりの曲線を描く現象が見られますが、この理由として最も適切な説明はどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）
1. 下流域のエジプト周辺で冬季に雨季を迎え、河川に水が集中するため 2. 上流域での夏季の降水量が増加し、その水が下流へ流れ込むため 3. 地中海からの海水が逆流し、河口付近の流量を押し上げるため 4. 砂漠地帯の乾燥によって蒸発量が増え、一時的に流れが速くなるため
- 問5 アフリカ東部に位置するケニア共和国の貿易について、2022年の統計では「茶」が輸出総額の約18.8%を占め、次いで「切り花」や「野菜・果実」が上位に入っています。これら上位3品目だけで輸出総額の3割を超えるという特徴が見られますが、この国の産業について述べた文として正しいものはどれか、次の中から選びなさい。（2025年 宮城県公立入試 類似）
1. 豊富な埋蔵量を背景に、輸出総額のほとんどを原油や天然ガスなどの鉱産資源が占めている。 2. ギニア湾沿岸の気候を活かしたカカオの栽培が中心であり、輸出の大部分をカカオ豆が占めている。 3. 安価な労働力を背景とした工業化が急速に進み、現在は自動車や電子部品が輸出の主軸となっている。 4. 高原地帯の涼しい気候を活かした茶の栽培や、航空便を利用した切り花の輸出が盛んである。
- 問6 アフリカ大陸の多くの国々では、安全な飲み水を確保できる人の割合が低いことが大きな社会課題となっています。この状況がもたらす深刻な影響について述べたものとして、最も適切な説明はどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 不衛生な水の利用により、下痢やコレラなどの感染症が広がりやすく、乳幼児の死亡率が高まる原因となる。 2. 水が不足することで、水力発電に頼りすぎる社会構造となり、工業化が極端に進展する要因となる。 3. 水汲み労働が不要になることで、子供たちが学校に通う時間が大幅に増え、識字率が急激に上昇する。 4. 生活用水の確保を優先するため、農作物の栽培が一切行われなくなり、すべての食料を輸入に頼るようになる。
- 問7 南アフリカ共和国の社会的な特徴について述べた文として、宗教的・歴史的な背景から判断して最も適切なものを、次のうちから選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 伝統的な宗教を守り続けている人々が圧倒的に多く、キリスト教徒が占める割合は人口の5割を下回っている。 2. オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。 3. インドからの移民が多く流入したため、キリスト教よりもヒンドウ教を信仰する層の方が人口比で上回っている。 4. アラブとの交易が盛んだった歴史から、北アフリカ諸国と同様にイスラム教徒が人口の大部分を占めている。
- 問8 特定の鉱産資源や作物などの単一の製品の輸出に大きく依存する経済構造を何というか、最も適切な名称を選びなさい。（2026年 宮崎県公立入試 類似）
1. アグリビジネス 2. モノカルチャー経済 3. 知識インフラ経済 4. 輸入代替経済
- 問9 オーストラリア大陸を中心としたオセアニア州について、世界の総人口に対する割合（約15.0%）と比較して、二酸化炭素の排出割合（約3.8%）が低くなっている背景や、この地域が直面している課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）
1. 広大な熱帯雨林を有しているため、域内の二酸化炭素をすべて吸収し排出量を相殺している。 2. 域内のすべての国が高度に工業化されており、最新の環境技術で排出を完全に抑制している。 3. 人口の大部分が乾燥地帯に居住しているため、エネルギー消費がほとんど発生しない構造になっている。 4. 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。
- 問10 北アフリカに位置するアルジェリアでは、都市の景観にイスラム風の様式とフランスの影響が共存しています。このような景観が成立した歴史的背景と、独立後の経済発展を支えた資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）
1. イギリスの植民地支配を受けた歴史があり、石炭や鉄鉱石を活用している。 2. フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。 3. イタリアの植民地支配を受けた歴史があり、希少金属（レアメタル）を活用している。 4. スペインの植民地支配を受けた歴史があり、銅やリチウムを活用している。
- 問11 西アフリカのナイジェリア付近に位置する熱帯の湿潤な地域では、気候条件を活かした農業が行われています。この地域の農産物の生産統計において、米や小麦、トウモロコシの生産量が極めて少ない一方で、主食として広く栽培されている作物の組み合わせとして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）
1. ジャガイモやライ麦 2. オリーブやぶどう 3. 小麦や大麦 4. タロイモやヤムイモ
- 問12 15世紀、ヨーロッパ諸国は香辛料などを求めてインドへの新航路開拓を進めました。ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道を挟んで南北に広がる広大な大陸の南端を回るルートが探索されましたが、この大陸の名称とその南端にある岬の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2017年 茨城県公立入試 類似）
1. 南アメリカ大陸とドレーク海峡 2. アフリカ大陸とスエズ運河 3. 南アメリカ大陸とマゼラン海峡 4. アフリカ大陸と喜望峯

答え合わせ・解説

問1	答え 2 レアメタル	アフリカ大陸では、ナイジェリアや北アフリカ諸国で産出される原油などのエネルギー資源に加え、南部や中部を中心に先端工業に欠かせない希少な金属が多く産出されます。これらは産出国の経済を支える一方で、価格の変動が国の財政に大きな影響を与える要因にもなっています。
問2	答え 1 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。	地中海性気候は、温帯の中でも「夏に乾燥し、冬に一定の降水がある」という非常に特徴的な気候区です。アフリカ大陸の北端（地中海沿岸）や南端に見られる伝統的な住居は、この気候に適応しています。強い日差しを遮断して室内の温度上昇を防ぐために壁を厚くし、窓を小さくする工夫がなされています。また、夏に雨がほとんど降らないため、日本の伝統的な住居のように雨を流すための傾斜をつける必要がなく、屋根が平らになっています。
問3	答え 3 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため	古代エジプト文明は、毎年決まった時期に氾濫するナイル川がもたらす肥沃な土壌によって発展しました。農作物を安定して育てるためには、川の増水がいつ始まるかを正確に把握する必要がありますがありました。そのため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案され、実生活に活用されました。
問4	答え 2 上流域での夏季の降水量が増加し、その水が下流へ流れ込むため	ナイル川の源流は熱帯収束帯の影響を受けるアフリカの内陸部にあり、夏季に多くの降水があるサバナ気候などの地域を通過します。このため、夏季に増水した水が時間をかけて下流のエジプトへと到達し、定期的な洪水を引き起こしてきました。この洪水が上流から肥沃な土を運んだことが、古代エジプト文明の発展を支える要因となりました。
問5	答え 4 高原地帯の涼しい気候を活かした茶の栽培や、航空便を利用した切り花の輸出が盛んである。	ケニアは赤道直下に位置していますが、国土の多くが標高の高い高原地帯であるため、比較的涼しい気候を利用した茶の栽培が非常に盛んです。また、近年では輸送技術（航空貨物）の発達により、鮮度が重視される切り花や野菜・果実の輸出も拡大しており、これら特定の農産品が輸出の3割を超える大きな柱となっています。なお、原油の輸出に依存しているのはナイジェリアなどの特徴です。
問6	答え 1 不衛生な水の利用により、下痢やコレラなどの感染症が広がりやすく、乳幼児の死亡率が高まる原因となる。	安全な飲み水が得られない地域では、池や川の水をそのまま生活に使用せざるを得ません。これにより細菌やウイルスによる感染症が蔓延し、特に免疫力の弱い乳幼児の命が危険にさらされるという深刻な事態が生じています。また、遠くの井戸まで水を汲みに行く作業を子供が担うことが多いため、教育機会の喪失という側面からも貧困の連鎖を引き起こす背景となっています。
問7	答え 2 オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。	南アフリカ共和国の宗教構成は、プロテスタント（36.6%）やカトリック（7.1%）などを合わせると、キリスト教徒が人口の約8割に達します。これは大航海時代以降のオランダやイギリスによる入植、および宣教師による活動が強く影響した結果です。アフリカ全土で見ると、北部はイスラム教、南部はキリスト教の傾向が強いという地理的特徴を理解しておくことが重要です。
問8	答え 2 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際的な資源価格の変動によって、国の経済全体や1人あたりGDPの推移が大きく影響を受ける特徴があります。
問9	答え 4 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。	二酸化炭素の排出割合が人口割合に比して低いという事実は、その地域が地球全体の温暖化に対して与えている影響が相対的に小さいことを示唆しています。しかし、オセアニア州にはツバルなどの標高が低い島嶼国が点在しており、他国が排出する温室効果ガスを原因とした地球温暖化・海面上昇によって、居住地が失われるなどの深刻な影響を真っ先に受ける立場にあります。
問10	答え 2 フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。	アルジェリアは19世紀から1962年の独立までフランスの植民地であったため、建築や言語においてフランスの影響を強く受けています。それ以前からのイスラム文化と融合した独特の景観はこの歴史を反映したものです。経済面では、独立後にエネルギー資源の国有化を進め、豊富な天然ガスや石油を主な輸出品とすることで、国営企業を主軸とした経済成長を目指しました。
問11	答え 4 タロイモやヤムイモ	ナイジェリアなど西アフリカのギニア湾沿岸部は、高温多湿な熱帯雨林気候やサバナ気候が広がっています。こうした地域では、アジアで盛んな稲作や乾燥に強い小麦などの栽培よりも、高温多湿な環境に適したヤムイモやタロイモなどの芋類、およびバナナなどの栽培が伝統的に盛んであり、これらが住民の貴重な炭水化物源（主食）となっています。
問12	答え 4 アフリカ大陸と喜望峰	大航海時代において、ポルトガルなどのヨーロッパ諸国はイスラム勢力が支配する陸路を避け、海路でのインド到達を目指しました。この際、アフリカ大陸の西岸を南下し、大陸南端の喜望峰を通過してインド洋へ出る航路がヴァスコ・ダ・ガマらによって確立されました。アフリカ大陸は世界地図の中央付近、赤道を挟んで南北に広がる特徴的な形状をしています。